LAS (Amersham Imager 600)

1) 電源を入れる。

LAS 本体:本体の右下部にあるスイッチを ON→タッチパネル付近の銀色のボタン を押す。 本体の電源を入れると右側の PC も ON になる。

左側の PC: 個別に電源を入れる。

- 2) ECL でメンブレンを反応させる工程は通常と同じ。
- 3) 撮影(右側の PC を操作。どちらが先でも良い)

<Chemiluminence>

・「Cheimiluminence」にチェックが入っているか確認

・各項目の設定

Expose: 12min が最大

```
10 分間撮影する時は Expose を 10 times にし、Interval を 1 min にする。

Exposer :「Incremental」を選択

Interval : 変更可

上記以外に 20 分間撮影する時は Expose を 10times にし、

Interval を 2min にする。

トレイ位置 : 上下段(Upper position)に入れる。

トレイを移動すればセンサーで感知するので設定変更は無し。

↓

メンブレンをセットする。

※メンブレンはトレイにある白いシート四角の範囲内に収まるように配置する。

(シートは動くので注意)

↓

メンブレンセット、設定等が良ければ「Start」をクリック
```

↓ 撮影終了後、「Select all」を選択 (全ての写真を選択する) ↓ 「Save」をクリック ↓ File: AI600Date →変更しない Name: データの名前(編集可、サンプル名や日付等を入力する) ↓ 良ければ「Dane」をクリック。保存される。 保存されたデータは左側の PC で確認できる。 「AI 600 Date Shortcut」のアイコン。 ※研究室ごとのフォルダ分けはされていない。

<Colorietric>

「Epiilumination」にチェックが入っているか確認
トレイ位置:下段(Lower position)にいれる。

メンブレンをセットし、設定完了したらStartをクリック
撮影終了後、「Save」をクリック
File:AI600Date →変更しない
Name:データの名前(編集可、サンプル名や日付等を入力する)
↓
良ければ「Dane」をクリック。保存される。
保存されたデータは左側の PC で確認できる。
「AI 600 Date Shortcut」のアイコン。
※研究室ごとのフォルダ分けはされていない。

- 4) 全て撮影完了し、save した後、左側の PC からデータを USB にコピーして持ち出す。 「Colorimetric」はデータ形式が2種類ある。(JEPEG と TIFF)
- 5) 電源を切る
 - LAS 本体:タッチパネル付近の銀色のボタンを長押し→本体右下部のスイッチを切る。 (右の PC も電源が切れる)

左の PC : Shutdown する

※使用簿は無い